町民が輝き，活力と潤いと魅力あふれる花のまち

広報わどまり

WADOMARI TOWN PUBLIC RELATIONS

リリリー

1
Jan.2017
No.349
企画課編集

謹賀新年

町長，町議会議長，教育長の年頭挨拶，
文化と福祉の祭典，えらぶ世之主没後600年記念事業、農業祭ほか
連載 西郷さん，まちづくり協力隊のあぐだよりほか

平成29年 年頭のあいさつ

町長　伊地知　実利

あけましておめでとうございます。

輝かしい希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと、心からお喜び申しあげます。また、日ごろから町政全般に対し、温かい御理解と御協力を賜り、衷心より深く感謝申し上げます。

現在、平成27年度に策定した新庁舎建設基本構想に基づいて、新庁舎建設事業作業を進めているところです。

昨年、建設事業者の募集段階において、町民の皆様から様々な御意見・御提言をいただきましたので、施設規模等についての見直しを行なったうえで、先般建設事業者からの提案書を受け付けたところです。

現在、事業計画提案書の内容等について、詳細な精査・検討を行うとともに庁舎内に設置した庁舎建設プロジェクトチームにおいても配置計画や必要な機能等について検討を行っており、また、並行して選定委員会による審査に向けて評価委員と選定委員の皆様への研修会を開催しながら作業を進めているところであります。

今後のスケジュールといたしましては、事業者選定委員会での審査を経て、決定後に事業者との基本協定の締結、その後、議会での議決をいただけましたら事業契約締結となります。

平成29年10月の工事着工、平成30年12月の施設引渡しに向けて、慎重かつ迅速に取組んでまいりますので、町民の皆様の御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます。

さらには、今後も「町民が輝き、活力と潤いと魅力あふれる花のまち」の実現のため、町民一人一人の声に耳を傾けつつ、豊かで住みよいまちづくりを目指して、真摯な態度で行政推進に取り組んでまいりたいと存じますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

近年全国的に台風・暴雨・火山の噴火・地震など自然災害が多発し、農作物をはじめ生活基盤等に甚大な被害を被っております。

幸いなことに本町においては、大きな自然災害もなく農作物が順調に生育し、花き・野菜ともに概ね安定単価が見込まれており、さとうきびについては12月1日より製糖圧搾が始まり、3年続けて豊作となる見込みであります。

畜産についても慢性的な素牛不足と和牛のひきあいが強い事を要因とした子牛価格の高値が続いており、さらに畜産クラスター事業が開始されて、生産農家を後押ししております。

これからも自然災害に強い和泊農業を推進するため、適地適作を基本とした地域の特性を活かした農業に加えて畑かん営農を充実し、奄振事業を活用した輸送コスト支援事業や施設整備事業を継続して行い、大筋合意されたＴＰＰについても不透明を極める国際情勢を注視しつつ、その関連事業を粛々と取り組み、生産農家が安心・安全・安定できる和泊農業を構築してまいります。

区画整理事業やかんがい排水事業による農業基盤整備においては、国営かんがい排水事業の通水が開始され、根折地区と畦布地区では農作物への散水が行われております。今後も更なる畑かん施設の整備並びに畑かん営農の推進を図るとともに、町内全域で安定的な用水の確保により、農業生産性の向上と農業経営の安定化に努めてまいります。

保健福祉については、町民の心と体の健康づくりの推進をはじめ、平成29年度から、地域の実情に応じた介護予防や生活支援を実施するため、介護予防・日常生活支援総合事業を実施して、医療、介護、介護予防、生活支援を一体的に提供する和泊町独自の地域包括ケアシステムの実現に取り組んでまいります。

また、「和泊町障害者計画及び第4期障害福祉計画」及び「和泊町高齢者保健福祉計画及び第6期介護保険事業計画」が、平成29年度に計画期間の最終年度を迎えることから、これらの計画における事業実績、実施状況及び効果等について評価を行い、次期計画の策定に活かすとともに、支援を必要としている人や、高齢者や障がいのある人が、住み慣れた地域でいきいきと自立した暮らしを続けていけるよう、各種施策の推進に努めてまいります。

商工業については、商工会の取組として、小規模事業者の経営の発達及び改善を地域ぐるみで面的に支援する事業が導入され、推進体制が確立されました。今後とも商工会と連携を密にし、空き店舗利活用の推進等、商工業の振興発展に支援してまいります。

観光業については、おきのえらぶ島観光協会が設立され、様々な事業を導入し主体的に観光振興に取組んでおります。今後、NHK大河ドラマ「西郷どん」の放映や、奄美群島の世界自然遺産登録等により、交流人口の増加が見込まれる事から、尚一層、関係機関で連携し受入れ体制の整備に努めてまいります。

有線テレビについては、民間事業者にテレビ番組の取材・編集・放送業務を委託しましたが、年々、番組内容も充実し、町民が主役の番組へと進化しており、今後、より魅力ある番組になるよう支援して参ります。

「環境にやさしい循環型エコの町づくり」については、地域資源やエネルギーの循環等について調査等を推進してまいりたいと考えております。

道路事業については、「安全で利便性に富んだ道路」を目標とし、通学路を優先に現道拡幅や歩道設置、舗装修繕工事を進めております。また、町内に十二箇所ある橋梁の修繕も順次計画しており、未然の事故防止と長寿命化によるライフサイクルコストの低減を実現するよう取り組んで参ります。

住宅事業については、町内に散在する危険廃屋の解体を含めた空き家対策を推進する外、塩害や老朽化した町営住宅の改修等により、住宅の長寿命化に努めて参ります。

下水道事業においては、平成27年度から適正な維持管理やライフサイクルコストの低減に努めるため、東部地区と北部地区の施設の更新事業を実施しており、平成30年度事業完了を目指しております。また、生活排水の水質汚濁を防止し、公共用水域の水質保全と快適な生活環境の確保のため、浄化槽設置事業推進と下水道施設への接続推進に努めてまいります。

防災対策については、昨年同様、避難所施設の充実を図っていくほか、「自助・共助」を目的とした自主的な避難訓練等の実施について、自主防災組織と消防団員が密に連携を深め、自主防災組織の活動が充実できるよう、「公助」により支援していきたいと考えております。また、昨年は台風等による被害は発生しておりませんが、9月26日に震度4の地震が発生する等予断を許さない状況にあり、併せて、近年における台風の大型化や、猛烈化については今後も懸念されることから、早めの気象情報の提供と対策を行い、被害軽減に努めてまいります。

結びになりますが、輝かしい新年が町民並びに全国各地で御活躍の皆様にとって、幸福な年でありますよう心から御祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

平成29年　元旦

和泊町長　伊地知　実利

平成29年「年頭の挨拶」

和泊町議会議長　永野　利則

明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、それぞれの感慨や抱負を胸に、新たな年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

年頭に当たり町議会を代表し、新年の御挨拶を申し上げます。

町議会は昨年9月改選期を迎え、定数12人に対し立候補者数18人と異例の多数激戦となり、町民の皆様の審判を仰いだ結果、現職6人、新人6人という現職に対する厳しい批判と新人に対する熱い期待が織り交ざった新旧交代劇の選挙結果となったところであります。特筆すべきは、得票上位5人までを新人が占めたこと、内、待望久しかった女性議員が誕生したこと等であり、このことは、議会の大幅な刷新と活性化を求める町民意思の表われであると真摯に受け止めているところであります。

幸い、議員の年齢層も幅広く30代から70代までと各世代を代表することになり、加えて女性の視点も反映されることになることから、町政推進はもとより議会改革にも一層拍車がかかるものと考えているところであります。

これらのことから、議会は昨年9月議会において、早速、議員報酬の10％削減案と、議員定数調査特別委員会設置案の発議2件を提案し満場一致で可決されました。議員報酬削減条例は、新庁舎建設事業に伴う財政負担や、近年の財政事情を考慮し行政経費の削減に努めるものであり、また、議員定数調査特別委員会の設置は、本町に最も適した議員定数は何人かを調査するためのものであります。

なお、昨年、町内四地区で12年ぶりに開催された議会報告会は、引き続き実施していくものとし、単なる議会報告に留まらず町民の声を吸い上げ、町政に反映させる絶好の機会と捉え、精力的に活動してまいります。

さらに、住民と歩む議会、討議する議会、執行機関と切磋琢磨する議会の構築を図るため、議会基本条例の制定も視野に入れていく必要があります。議会の在り方、理念を明文化しておくことは、閉塞感を打破し議会を活性化させる道標になり、透明性のある開かれた文字通り議会の扉となるものだと考えております。

一方、町政に目を転じますと、昨年来、新庁舎建設問題が浮上しており、今回の選挙戦の争点にもなったものだと思います。新人議員がこの問題に対し、どのようなスタンスで選挙戦を戦ってこられたか存じませんが、改選前の議会は1名を除き、一貫して建設推進の立場を明確にしてまいりました。執行部も議会も、新庁舎建設基本構想に沿って一連の手続きを踏み、粛々と構想を遂行してきたところではありますが、一部町民の皆様方には財政問題と併せ、徹底した広報活動がなされていないとの批判を受けたところであります。

議会といたしましても、本建設事業の概要や進捗状況を町民の皆様方に広く周知できなかった事につきましては、深く反省するところでありますが、議会報告会でいただきました皆様方の貴重な提言は、執行部にも強く要請をしてあるところであり、執行部もまたその提言を重く受け止め、住民説明会の開催や本建設事業の見直し作業に着手しているところであります。これから先は、その都度、本建設事業の進捗状況をお知らせし、町民の皆様方の御指導と御理解を賜りながら、本建設事業の推進を図っていかなければなりません。

本建設事業は町長が熟考に熟考を重ね、他に優先して決断した一大事業であり、築経過年数や耐震度の関係もありますが、歴代の町長が成し得なかった事業であります。当然、議会も本建設事業案を可決したうえは同等の責任を負うものであることから、町民の財産として、また、後世に残せる遺産として素晴らしい立派な庁舎建設に向け、和の精神で町民一丸となって取り組んでまいる所存であります。

次に財政の健全化についてでありますが、4つの健全化判断比率の各指数の悪化が報じられ、町民の皆様の財政不安を招いたところであります。依然として厳しい財政状況ではありますが、各指数とも健全化基準の範囲内にあり、危険水域に達しているというわけではございません。

しかしながら、各種事業の受益者負担の見直しや、各種町債権の徴収率向上など、自主財源の確保を図ると共に、行政経費の削減に努める等、財政再建に取り組んで行かなければならないことから、町民の皆様の格段の御理解、御協力をお願い申し上げる次第であります。

他方、我が国を取り巻く環境は、関係諸国の政変により先行き不透明な時代を迎えつつあります。殊に、TPPの承認案を他国に先駆けて可決成立し、早期発効を目指したいとしていた政府与党でしたが、現在のところTPPの行方は混沌とし、頓挫の現実味さえ帯びてまいりました。

何れにいたしましても、紆余曲折を経てTPPが発効された暁には、「農家の不安を払拭し持続可能な所得の確保」と、併せて、「農業に夢と希望の持てる国内対策」を緊急に講じていただけるよう、引き続き政府に強く訴え続けていかなければならないと考えているところであります。

また、平成27年10月に引き上げるとされていた消費税10％は、さらに先送りされ、平成31年10月からの実施となりました。私達の離島においては、景気の低迷に加え本土と比べて高い物価に消費税がかかるため、本土よりもさらに消費税を多く支払わなければならない実状にあり、消費税10％の再増税は重税と言わざるを得ないことから、食糧品等に対する軽減税率の検討と併せ、離島物価に対する軽減策を議論していただき、税制の優遇措置が図られるよう、引き続き努力していく必要があります。

加えて、生産資材や燃油等、生活物資全般における物価高といった離島の条件不利性の改善。医療や福祉、教育等の本土との格差是正。さらには、過疎化や高齢化、基幹産業の振興等、離島の自立的発展と離島住民の生活の安定を図るための地方創生等々、未だ解

決すべき課題は山積しているところであります。

私たち和泊町議会は、これら国政の動向を敏感に捉え町益に鑑み、議員それぞれが問題意識を持ち、この町の行方を議論しながら4年の任期の間、町民の皆様と約束した公約を遂行し、町政発展に寄与してまいります。そして、町民総てが「平等に幸福」を追求できる環境整備と、「共生・協働の町づくり」を目標として、町民と共に歩み、町民に寄り添う議会運営に鋭意努力を重ねつつ、皆様の御期待に応えてまいります。

どうぞ、本年も例年に変わらぬ議会への御支援と、町民の皆様の御指導・御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

新年を迎え、町民の皆様が御健康で喜びと幸せに満ちた一年となりますことを心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。

平成29年年頭挨拶

教育長　逆瀬川　勝久

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

輝かしい平成29年の新春を御家族お揃いでお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、町民の皆様には、日頃より町教育行政に対して、温かい御理解と御指導を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。

刻一刻と変化する教育情勢に鑑み、国では新学習指導要領が平成32年度から小・中学校で順次改訂され施行されます。道徳の教科化や小学校への英語科の導入など、新たな教育の枠組みを踏まえつつ、本町の教育行政を進めていく必要があります。そのような中、教育委員会では、今後5年間の教育行政の方向性を明確にする「教育振興基本計画」を策定中です。東京オリンピック・パラリンピック、鹿児島国体の開催等も視野に、変化を好機ととらえ、夢や目標を大事にする教育をさらに力強く推進したいと念じつつ、本年の教育委員会の抱負を申し上げます。

第一に、「学校教育の充実」です。「確かな学力の定着」「豊かな心を育てる教育の充実」「健やかな体を育てる教育の充実」は教育の根幹をなす不易の目標です。

本町の最重点課題である、児童生徒の「確かな学力の定着」は、学校における一時間一時間の授業の質を高めることなくして成り立ちません。今年も、「一教師一研究授業」を始め、ＩＣＴ機器等を活用した効果的指導、複式学級の指導法改善及び授業支援、秋季教育研究大会やＡＬＴとの合同研修会などを通して、教職員の実践的指導力を高めていきます。また、島内実力テストを、児童生徒の学習に対する目的意識や意欲の高揚につなげるとともに、合同交流学習等の学校間連携の垣根を低くした効果的な学校間連携を進めます。

「豊かな心を育てる教育の充実」については、「道徳教育」の一層の充実を図ります。特に、本町独自の「郷土で育てる肝心」の教育や郷土のよさを活かした体験的学習を、「特別な教科道徳」のカリキュラムと効果的に連動させ心の教育を推進していきます。ＮＨＫ大河ドラマ「西郷（せご）どん」の成り行きにも目が離せません。肝心の教育や西郷南洲記念館との効果的連携を図っていきます。

「健やかな体を育てる教育の充実」については、「一校一運動」の継続・充実を図るとともに、中学校体育教諭や外部指導者による専門的指導を積極的に進めるなど、児童生徒の体力向上に努めていきます。また、給食センターを中心とした食育の充実にも努めていきます。

第二に、「家庭教育の充実」では、「教育の原点は家庭にある」との理念のもと、町ＰＴＡ連絡協議会とも連携しながら、家庭教育の充実に努めます。特に今年は、県ＰＴＡ委嘱公開が和泊町で開催されます。本町の家庭教育の充実ぶりを内外に情報発信するとともに、家庭教育力の向上を加速させる貴重な機会として、町を上げて準備を進めますので、御協力と多数の参加をお願い申し上げます。

第三に、「社会教育の充実」では、「生涯学習の推進」「芸術・文化活動の推進」「生涯スポーツの推進」を重点に取り組んでいきます。

「生涯学習の推進」では、今年も公民館や図書館などの生涯学習施設において、子どもから高齢者の方まで幅広い学習者の要請に対応できるように、地域における学習の拠点、さらには人づくり・町づくりの拠点として機能するよう内容の充実を図っていきます。

「芸術・文化活動の推進」では、昨年の「えらぶ世之主」没後６００周年の記念事業等の成果を踏まえ、貴重な郷土の宝の学術的な調査・研究を展開しつつ、郷土のはるかな歴史を学ぶ文化財としての価値を高める取組を進めます。

「生涯スポーツの推進」では、町体育協会やスポーツ競技団体、中学校の部活動等の一層の充実を図りつつ、東京五輪、鹿児島国体の開催が、町民のスポーツ熱の活性化につながるよう、町民各層の目的やニーズに応じた競技者育成の組織づくり、体制整備を進めます。同時に、町民のだれもが生涯にわたりいつでも身近に運動に親しむことができる「元気！わどまりクラブ」等の生涯スポーツの推進を継続します。

新年が町民の皆様にとって飛躍の年になりますことを心から御祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

平成 27 年度財政事情の公表（簡易版）

地方自治法第 243 条の３第１項及び「財政事情」の作成及び公表に関する条例の規定により，平成 27 年度の決算について公表しました。今回掲載しました内容は簡易版となります。詳細は町ホームページで確認できます。また，役場総務課においても閲覧できます。

1．平成 27 年度一般会計決算状況

（単位：千円，%）

	歳　入	歳　出	差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
27 年 度	6,665,477	6,509,412	156,065	33,510	122,555
26 年 度	7,076,397	6,938,394	138,003	14,226	123,777
増 減 額	▲ 410,920	▲ 428,982	18,062	19,284	▲ 1,222
増 減 率	▲ 5.8	▲ 6.2	13.1	135.6	▲ 1.0

平成 27 年度の決算額は，歳入総額が 6,665,477 千円（前年度比 5.8%減），歳出総額が 6,509,412 千円（前年度比 6.2%減）となり，差引額 138,003 千円（繰越明許費 14,226 千円を含む）を翌年度に繰り越しました。

実質収支は，122,555 千円の黒字となりました。

【主な財政指標】

	27 年度	26 年度	差　引	説　明
財政力指数	0.17	0.17	0.0	地方公共団体の財政力を示す指数で，基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の３ヵ年平均。財政力指数が高いほど財源に余裕がある。
経常収支比率	93.4	97.0	▲ 3.6	財政構造の弾力性を示す指標で，人件費，扶助費，公債費のような経常経費に，地方税や普通交付税等の経常的な一般財源が充当された割合で，比率が低いほど弾力性が高い。
実質公債費比率	16.7	16.6	0.1	公債費及び公債費に準じるものによる財政負担の度合いを判断する指標で，起債に協議を要する団体の判定に用いられる。18%を超えると地方債の発行に県知事の許可が必要となる。
将来負担比率	120.6	141.7	▲ 20.1	当該地方公共団体の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率。地方公共団体の一般会計等の地方債等の現時点での残高を指標化し，将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標ともいえる。

2．特別会計の決算状況

（単位：千円）

会　計　名		収　入	支　出
国民健康保険特別会計		1,310,783	1,294,184
奨学資金特別会計		12,416	8,640
下水道事業特別会計		210,378	210,360
農業集落排水事業特別会計		286,700	286,689
介護保険特別会計		915,522	907,154
後期高齢者医療特別会計		81,722	78,915
水道事業会計	収益的収支	184,869	181,704
	資本的収支	1,284	79,731

マチイロ 広報わどまりはマチイロでもご覧になれます。ダウンロードはこちらから→

3．町有財産の状況（平成 27 年度末）

名　称	現在高	名　称		現在高
土　地	1,429,105㎡	基　金		2,273,641 千円
建　物	84,548㎡	内訳	財政調整基金	1,000,000 千円
有価証券	49,075 千円		庁舎建設基金	450,000 千円
車　両	92 台		そ　の　他	823,641 千円

4．県内における和泊町の状況

①経常収支率の高い5団体

1	薩摩川内市	94.9
2	いちき串木野市	94.1
3	和泊町	93.4
4	枕崎市	91.8
5	西之表市	91.8

②実質公債費比率の高い5団体

1	和泊町	16.7
2	屋久島町	15.1
3	知名町	12.7
4	宇検村	12.3
5	徳之島町	12.1

③将来負担比率の高い5団体

1	伊仙町	123.4
2	和泊町	120.6
3	枕崎市	119.0
4	知名町	99.9
5	いちき串木野市	75.0

宝くじ助成金で整備しました！（永嶺字・仁志字・内城字）

永嶺字・仁志字・内城字では，コミュニティ活動の快適な環境づくりとして，一般財団法人自治総合センターの平成28年度コミュニティ助成事業により宝くじの助成金で，各字の公民館に，エアコンや会議用机，音響設備，グラウンドゴルフセットなどを整備しました。

企画課　TEL：84-3512

（永嶺字）

（仁志字）

（内城字）

マチイロ　広報わどまりはマチイロでもご覧になれます。ダウンロードはこちらから→

予約制による年金相談のご案内

移動年金相談日に予約制による年金相談を実施しますので，ぜひご利用ください。

予約受付方法

◇年金相談のご予約は，お電話又は年金相談窓口でお受けいたしております。
◇ご予約を受け付ける際には，相談者及び配偶者氏名，基礎年金番号，電話番号，相談内容等について確認させていただきます。

開設・予約時間帯・会場

◇平成29年1月25日（水）14時～17時（予約時間帯14時～16時30分）
◇平成29年1月26日（木）　8時30分～12時（予約時間帯8時30分～11時30分）
◇会場　サンサンテレビ1階会議室

※予約状況により，ご希望の日時を調整させていただく場合がありますので，あらかじめご了承願います。
※年金相談にお越しの際は，年金手帳（基礎年金番号通知書），年金証書，振込通知書などのほか，相談者本人であることを確認できるものをご持参のうえ，予約時間までにお越しください。
※代理の方がご相談に来られる際は，委任状と来られる方の身分証明（運転免許証など顔写真のあるもの）が必要になります。
※ご都合により来館できない場合には，事前にご連絡をお願いいたします。

○予約申込電話番号　町民支援課　年金係　TEL：0997-84-3516

太陽光発電設備の償却資産申告（固定資産税）について

● 太陽光発電設備(再生可能エネルギー発電設備)について

太陽光発電設備については，法人･個人事業主(売電方法問わず必ず申告が必要)と個人住宅用(10Kw以上の発電量は申告が必要)で対象が変わりますのでご確認ください。対象となる場合は申告をお願いいたします。また，一定の要件を満たす設備については，課税標準額の特例制度(下記詳細)も設けられております

● 再生可能エネルギー発電設備(太陽光発電設備等)に係る課税標準額の特例について

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』の認定を受けた再生可能エネルギー発電設備について，下記の期間に取得した設備においては，固定資産税における課税標準の特例が適用されます。

○対象設備　経済産業省による固定価格買取制度の認定を受けて取得した再生可能エネルギー発電設備
○取得時期　平成24年5月29日から平成28年3月31日までに新規に取得した設備
○特例内容　当該施設に係る課税標準を2/3に軽減(1/3減額)
○摘要期間　新たに固定資産税が課せられることとなった年度から3年度分
○根拠法令　地方税法附則第15条　旧第33項
○添付書類　･経済産業省が発行する「再生可能エネルギー発電設備の認定通知書」の写し
･電気事業者と締結している「特定契約書」の写し
･ソーラーパネル配置平面図等，参考となる図面の写し
･その他，町長が必要と認めるもの

● 償却資産の申告について

毎年1月1日現在で所有している償却資産については所在する市町村への申告が義務付けられています。（地方税法第383条）

○問い合わせ　和泊町役場税務課　固定資産税担当　☎ 0997-84-3515

マチイロ　広報わどまりはマチイロでもご覧になれます。ダウンロードはこちらから→

「西郷どん」プロモーション実行委員会結成

10月25日（火），役場町長室において，『和泊町「西郷どん」プロモーション実行委員会』の設立式が行われました。

２０１８年ＮＨＫ大河ドラマ「西郷どん」の放送決定を受け，ドラマロケ誘致活動や講演会の開催，関連情報の発信など各団体との連携を確認しました。

また，29日には，鹿児島県関係の大河ドラマで時代考証を務める志學館大学の原口泉教授を表敬訪問しました。

平成 28 年度文化と福祉の祭典

新田みすづ氏

10月29日（土）から11月1日（火）まで，和泊町防災拠点施設やすらぎ館において平成28年度文化と福祉の祭典の展示の部が行われました。町内の児童生徒や公民館講座受講生による様々な作品が展示されました。また，30日（日）には，茶道教室が行われ，茶道教室の生徒が日々の稽古の成果を披露しました。

11月3日（木）には式典の部があかね文化ホールにおいて行われ，４部門の表彰や「わたしの主張」，合同会社みすづ代表新田みすづ氏による「笑って元気！～笑いヨガで健康づくり～」と題し講演が行われました。

午後からは各団体の舞台発表が行われました。

表彰者一覧（敬称略）

生涯学習の町づくり部門	国分　四男子 先田　秀裕 池下　健雄
福祉部門	榮　冨弘　野村　幸枝 朝戸　春美　宗　淳 武　和貴
食生活改善部門	碩　節子
いきいき高齢者部門	宗　チカ

沖永良部高校1年
長野　朱里さん
「便利な世の中」

城ケ丘中学校3年
平　南一輝さん
「父が教えてくれたこと」

和泊中学校3年
宮元　美法さん
「便利な世の中」

マチイロ　広報わどまりはマチイロでもご覧になれます。
ダウンロードはこちらから→

えらぶ世之主没後600年記念事業

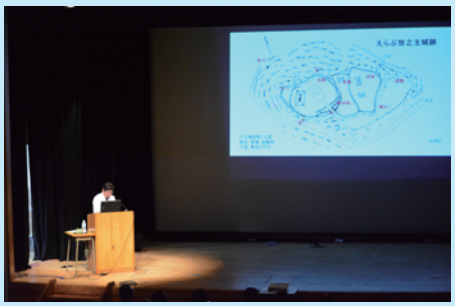
今年は，沖永良部島を治めていたとされるえらぶ世之主の没後600年の節目に当たることから，11月3日（火）から5日（土）にかけて記念事業が行われました。

11月3日（火）午後4時30分から，強風で寒い中世之主城跡を舞台に，世之主野外音楽祭が開催され，24年ぶりの創作劇「世之主」や沖縄に関する音楽が上演されました。

11月5日（土）午後2時から，あかね文化ホールにおいて記念シンポジウムが開催され，講師の大学教授らから沖永良部島と琉球とのつながりの深さについて説明がありました。

また，同日午後6時30分から，笠石海浜公園において現代版組踊「北山の風」を迎えて北山落城の物語が上演されました。エンディングの「ダイナミック琉球」の創作ダンスでは町内中高生も共演し，3か月の練習の成果を披露しました。

今回の記念事業では，えらぶ世之主と北山王とのつながりそして琉球文化を再認識する機会となり，沖永良部島と沖縄との交流が継続し更なる発展が期待されます。



マチイロ 広報わどまりはマチイロでもご覧になれます。
ダウンロードはこちらから→

第54回和泊町農業祭

11月23日（水）和泊中学校において，第54回和泊町農業祭が開催されました。

午前中には，あかね文化ホールで式典が行われ農業振興に貢献された方への表彰や内城小学校の児童による体験発表，（株）カゴシマバンズ　流通部長樋渡　隆氏の記念講演が行われました。また，校庭では各団体の出店が並び，訪れた人たちで賑わっていました。

午後からは，体育館でむら自慢芸能大会が行われ，各字趣向を凝らしたものや伝統芸能などを披露しました。

障害者スポーツ全国・地区大会で健闘

優　勝	和　泊　町　A
2　位	喜　界　町
3　位	奄　美　市　A

11月15日（火）町長室において，第16回全国障害者スポーツ大会に，鹿児島県代表として出場した久冨幸恵さんと第26回大島地区ゲートボール大会に参加した和泊町身体障害者協会の村田行夫会長が優勝報告を行いました。

全国障害者スポーツ大会は，10月22日～24日の間，岩手県で開催され久冨さんは陸上競技の砲丸投・ソフトボール投に出場し，2種目優勝しました。

また，大島地区障害者ゲートボール大会は，11月10日に奄美市にて開催され，各市町村から13チームが参加し，本町は3年振りに優勝しました。

大会結果は左記のとおりです。

マチイロ　広報わどまりはマチイロでもご覧になれます。ダウンロードはこちらから→

知って得する！「沖永良部島と西郷さん」

NHK大河ドラマに「西郷（せご）どん」が決定になりましたので，今一度西郷さんの沖永良部島での生活を学ぶために今期号から連載いたします。　**（1）～西郷さん上陸～**

1862年（閏）8月14日、一人の大きな男が伊延港に上陸してきた。船に作られた囲いの中でも姿勢を正し、静かに座っていた男は、初めて見る沖永良部島を大きな目でじっと見つめていた。その男は死罪に次ぐ重罪人として、島流しになった西郷隆盛であった。このころは大島吉之助と名乗っている。

倒幕運動に各地の武士と連絡を取り合って活動していた西郷は、幕府の追っ手から逃れるために、1859年、奄美大島の龍郷村に時期の到来を待ちながら身を隠していた。

1862年2月、鹿児島に呼び戻された西郷は、尊皇攘夷運動や幕府の動向を探るために藩主の許可を得ないまま、下関から大阪に向かった。このことが国父・島津久光の怒りに触れてしまった。久光は西郷を再び徳之島に遠島したが、その怒りはおさまらず、さらに沖永良部島へ流罪を命じたのであった。

西郷は龍郷村で、島の娘愛加那と結婚して一男（菊次郎）が生まれていた。さらに一女（菊子）が生まれ、妻子がはるばる徳之島にやってきて、再会を喜びあったときである。

遠島の命令書には「囲いを作って、昼夜とも見張り番をつけて監視せよ」と、厳しく命じられていた。仮屋（代官の役所）のある和泊に着いた西郷は、畳4枚の小さな囲いに入れられ、いつ許されるかあてのない罪人としての生活が始まった。

～資料については　伝統文化教育推進の為の資料「沖永良部と西郷隆盛」より抜粋～
文責：和泊町「西郷どん」プロモーション実行委員会

挿絵：「出会いの歴史」谷元義男著より

まちづくり協力隊からのあぐだより

Vol.13　あしきぶ　ふぇすた Vol. 2開催のお知らせ☆

来る1月15日（日）に今年も谷山字あしきぶ公園にて～大人もこどもも楽しく遊ぶ日　おきのえらぶ的LOHAS（ロハス）なお祭り～あしきぶふぇすたvol.2を開催予定です。これは，「あしきぶ公園の豊かな自然と湧水を楽しみながらエコでおしゃれで楽しいお祭りを」というコンセプトでまちづくり協力隊,谷山字,あしきぶふぇすた友の会で協力して開催しています。

『あしきぶ　ふぇすた Vol. 2』

日時：2017年1月15日（日）12：00～15：00
場所：谷山字あしきぶ公園　入場無料
※自転車や徒歩での来場大歓迎☆車もできるだけ乗り合わせてきてね！
※当日雨天が予想される場合は1月22日（日）に延期予定。

昨年，開催されたあしきぶふぇすたの様子

内容：フリーマーケット,手作り蚤の市（アクセサリーや小物など手作り作品の販売）,青空ステージ,えほんとジャージャが教える昔あそびの広場,軽食の販売,クラフト体験コーナー（当日予約制）などなど。みなさん,当日は一重一瓶ピクニックです。お弁当,エコバックやマイカップ,飲み物などを持参して,できるだけゴミをださないエコな取組にもご協力ください。このイベントを通して,あしきぶ公園のファンがひとりでも増え,島の自然を大切にしながら生活を楽しむライフスタイルが定着していったらいいなと思います。みなさんのお越しをお待ちしております！

詳しいお問い合わせは、和泊町役場企画課　84-3512 和泊町まちづくり協力隊
あしきぶふぇすたfacebookページ：http://www.facebook.com/ashikibufesta/
まちづくり協力隊活動ブログ：http://www.wadomari.com/

マチイロ　広報わどまりはマチイロでもご覧になれます。ダウンロードはこちらから→

図書館だより

和泊町立図書館
TEL：92-3033
FAX：92-0773

○ 開館時間は9時30分～18時まで
○休館日は月曜日と祝日，そして整理休館日（毎月最終週の木曜日に実施）です。
ご理解とご協力をお願いいたします。

〈新着本紹介〉

一般書	
書　名	著　者
長流の畔	宮本　輝
暗幕のゲルニカ	原田　マハ
くちぶえ番長	重松　清
無印良品のベストアイテム	
夜を乗り越える	又吉　直樹
鹿児島の食環境と健康食材	鮫島　奈々美

じどうしょ	
ほんのなまえ	かいたひと
ズートピア	
かいけつゾロリのおいしい金メダル	原　ゆたか
蒼とイルカと彫刻家	長崎　夏海
さかなクンの一魚一会	さかなクン
ごみの大研究	寄本　勝美
ネットのルール	関　和之

〈寄贈本〉

氏　名	書　名
沖野　芳子（和泊）	新おきなわの昔ばなし　他７冊

おすすめ！

もしものときのために今すぐ読みたい自分と家族を守る180の方法
地震，津波，台風，ゲリラ豪雨，土砂崩れ，原発事故 etc...
もしもの時に役に立つ防災の知識や知恵を４コマ漫画で紹介しているので、お子様でも簡単に理解できます。

※この他にもたくさん入荷してますのでぜひ図書館にご来館ください。

元気！わどまりクラブ通信

私達バドミントンサークルは，毎週火･木･土の3日，夜8時から和泊小学校体育館で練習をしています。10代から60代まで幅広い年代で，男女関係なく和気あいあいと活動しており，笑いあり･笑いあり･笑いあり･･･たま～に真剣なメンバーが試合を楽しんでいます。

初心者でもラケットの握り方からベテランのおじちゃんが教えてくれるので，安心して一度遊びに来て下さい。シャトルを思いっきり打って，日頃のストレスを発散しましょう。

元気！わどまりクラブ　TEL：92-0300（教育委員会事務局内）
FACEBOOKページ　https://www.facebook.com/genkiwadomari

マチイロ　広報わどまりはマチイロでもご覧になれます。ダウンロードはこちらから→

《みんなで防ごう，夜間の交通事故！！》

ライトがハイビームとロービームでは，見え方がとても違ってきます。
ハイビームは相手を早く発見できるので，安全性が高まります。
ハイビームとロービームのライト切り替えを積極的に活用して交通事故を防止しましょう。

空き家活用に関するご相談は
和泊町役場企画課
▫0997-84-3512へ

和泊町地域おこし協力隊募集！

和泊町の抱える人口減少，少子高齢化を始め集落活性化や，特産品の島外へのＰＲ活動などをしてくださる「和泊町地域おこし協力隊」を2名募集します！

詳しくは，和泊町公式ホームページでご確認ください。

和泊町公式ホームページ
www.town.wadomari.lg.jp

■ お問い合わせ先
和泊町役場　企画課　共生･協働係　沖
〒891-9192　鹿児島県大島郡和泊町和泊10
TEL：0997-84-3512　FAX：0997-81-4477　Email：kikaku@town.wadomari.lg.jp

平成29年 1月7日～3月16日の沖永良部～鹿児島 航空便について

平成 29 年 1 月 7 日から 3 月 16 日まで、沖永良部～鹿児島の航空便が 3 便から 2 便になります。

	沖永良部　出発		鹿児島　到着		鹿児島　出発		沖永良部　到着
JAC3800便	10：35（注1）	→	11：40	JAC3801便	8：50（注2）	→	10：05
JAC3808便	16：40	→	17：45	JAC3809便	14：55	→	16：10

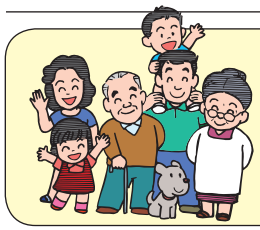
（注 1）1 月 23・30 日は沖永良部 9:50 出発・鹿児島 10:55 到着　（注 2）1 月 23・30 日は鹿児島 8:05 出発・沖永良部 9:20 到着

年末年始開館情報

※ご不明な点は各施設にお問い合わせください。

	12/27（火）	12/28（水）	12/29（木）	12/30（金）	12/31（土）	1／1（日）	1／2（月）	1／3（火）	1／4（水）
収集ごみ 92-2042	空き瓶 ペットボトル 発泡スチロール	燃えるゴミ	燃えないゴミ	燃えるゴミ	休業日	休業日	休業日	休業日	燃えるゴミ
持込ごみ	午後５時まで	午後５時まで	午後５時まで	正午まで	休業日	休業日	休業日	休業日	通常通り
町立図書館 92-3033					休館日	休館日	休館日	休館日	
歴史民俗資料館 92-0911		休館日			休館日	休館日	休館日		
西郷南洲記念館 92-0999			休館日	休館日	休館日	休館日	臨時開館	休館日	
タラソおきのえらぶ 92-3002					10時～17時	休館日	10時～17時	10時～17時	
元気！わどまりｸﾗﾌﾞ ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞｼﾞﾑ 92-0300			休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	

マチイロ　広報わどまりはマチイロでもご覧になれます。ダウンロードはこちらから→



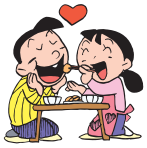
戸籍の窓

10月1日～11月31日までの届けのうち，掲載依頼のあった届けのみを掲載しております。（敬称略）

町の人口
12月1日現在
（）は前月比

総人口	6,748人	（＋ 4）
男	3,335人	（－ 1）
女	3,413人	（＋ 5）
世帯数	3,275戸	（＋ 1）

よいご家庭をお築きください



氏名	住所
花田拓郎 石﨑千浪	玉城 香川県
金澤弘樹 衛藤加代	和泊 大分県

あかるくすこやかに

子の名	性別	保護者	住所
先田 歩叶（さきだ あいと）	男	昇樹 妃香里	国頭
松下 純（まつした きいと）	女	茂樹 舞	和泊
森田 凛（もりた りん）	女	康太 夏季	和泊
白石 匠人（しらいし たくと）	男	圭太 真理香	内城
福島 岳（ふくしま がく）	男	亮 杏奈	国頭
安田 ひかり（やすだ）	女	龍太 千晶	国頭
二宮 譲（にのみや じょう）	男	慎悟 かすみ	玉城
富岡 誠十朗（とみおか せいじゅうろう）	男	保博 絢子	喜美留
山下 果穂（やました かほ）	女	春樹 昌恵	静岡県 浜松市
正田 千晴（しょうだ ちはる）	女	英樹 美津子	和泊

おくやみ

生前のご貢献に感謝を捧げるとともに，ご冥福をお祈りします。

月日	故人	歳	住所
9/10	先田元明	81	国頭
9/27	前田スヱ	100	喜美留
10/9	大坪輝	89	手々知名
10/17	中村末信	78	国頭
10/26	新屋千代	94	国頭
10/26	松田シゲ子	83	手々知名
11/4	前テツ	95	和
11/21	内山富秀	89	手々知名

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
今井定二	定彦	兄	国頭
今井定二	史	母	国頭
前田ツカ	スエ	義母	喜美留
西田寛子	池田ツル	従叔母	根折
大坪修	輝	父	手々知名
村山智	日登志	兄	内城
松田正晴	シゲ子	母	川崎市
池田静枝	忠繁	夫	和泊
前久済	マツ	妻	和

冬季の省エネルギー対策へのご協力のお願い
～11月から3月は冬季の省エネキャンペーン～

11月から3月までは「冬季の省エネルギー対策期間」です。
冬は暖房等，エネルギー消費が大きく増加する季節です。暖房が過度にならないよう気をつける等の省エネルギー対策を実践しましょう。

マチイロ 広報わどまりはマチイロでもご覧になれます。ダウンロードはこちらから→

広報わどまり No.349 2017.1

Let's Run!

鹿児島県 おきのえらぶ島
※海の中は走りません。

第36回 花の島 沖(おきの)えらぶジョギング大会 2017.3.12(日)

申込期間・コース

12月12日(月)～2月3日(金)
3km, 5km, ハーフ, ハーフリレー

お問い合せ

花の島 沖えらぶ
ジョギング大会事務局
鹿児島県大島郡和泊町和泊10
TEL 0997-84-3512 FAX 0997-81-4477

3/11 前日イベント

ウェルカムパーティー
いしご公園 18:00～20:00
※雨天時 和泊字旧公民館

初開催 えらぶ牛お肉祭り!!

3/12 大会当日イベント

花の島 沖えらぶ ジョギング大会
笠石海浜公園 8:30～

公共交通戦隊 オキバスV

しまらっきょくん VS 長州小力
with アントニオ小猪木
プロレス対決

3/12 フラワーフェスティバル

和泊中学校体育館 18:00～21:00
※入場制限あり（ジョギング大会参加者優先）

花の島 検索

■発行／和泊町役場 〒891-9192 鹿児島県和泊町和泊10番地
■TEL：0997（92）1111 FAX：0997（92）3351
■ホームページ：http://www.town.wadomari.lg.jp
■Eメールアドレス：sstv@town.wadomari.lg.jp